

報道機関 各位

資料提供 令和6年 9月24日
雄勝地域振興局建設部
担当者 企画・建設課長 佐々木 嘉樹
チームリーダー 小林 勇
TEL 0183-73-6164
美の国あきたネット掲載 有

国道398号「稲庭バイパス」 一部供用区間の延伸について

- 平成23年度から整備を進めている国道398号「稲庭バイパス」について、令和6年10月22日（火）に一部供用区間を延伸します。
- 今回の延伸により、東北中央自動車道「須川IC」とのアクセス機能が向上し、栗駒高原や小安峡方面の観光振興への寄与が期待されます。
- 供用開始に先立ち、皆瀬小学校・皆瀬中学校合同の「供用前イベント」を開催します。

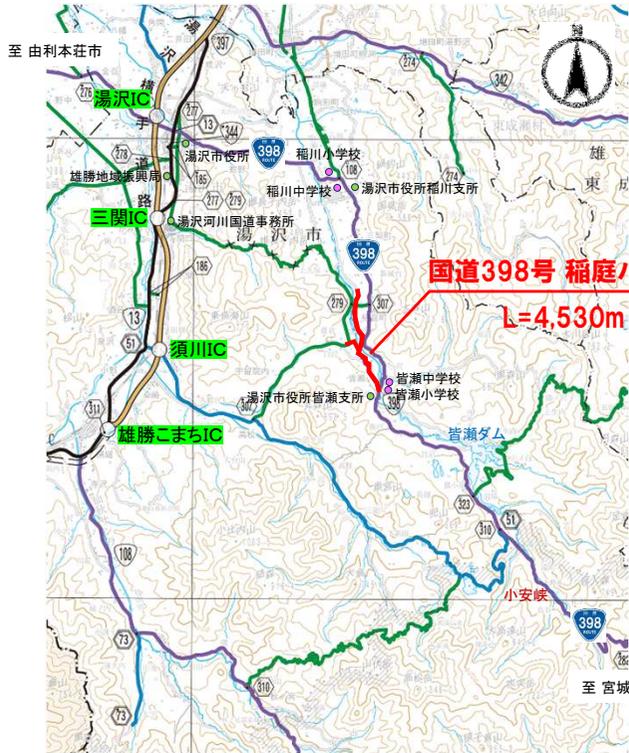
- 1 供用開始日時
令和6年10月22日（火）午後3時
- 2 供用延長
L=1, 220m（バイパス620m、接続県道600m）
- 3 整備効果
別紙1のとおり
- 4 供用前イベントの開催について
別紙2のとおり
- 5 取材について
当日取材を希望される方は、10月15日（火）まで、別紙3によりお申し込みください。

事業の目的

- 国道398号は、宮城・秋田両県を結ぶ主要幹線道路で、沿線には栗駒高原や小安峡などの観光地や稲庭うどん、川連漆器などの伝統的地場産業があり、湯沢雄勝地域の観光や産業を支える重要な路線です。
- 皆瀬・稲庭地区内を通る現国道は、狭隘なうえに家屋が連なり、見通しの悪いカーブが多く存在するため、危険な状況となっており、通学路や生活道路としての安全・安心確保のため抜本的な対策が必要です。

バイパス整備で期待される効果

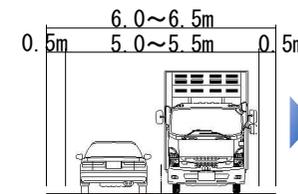
- 広域道路ネットワークを強化することで、地域間交流を促進させ、湯沢雄勝地域の観光振興や産業振興の活性化を後押しします。
- 救急搬送や災害時における緊急輸送道路としての防災上の機能が強化されます。
- 通過交通と地域内の生活交通を分離することで、現在の国道の安全性を向上させます。



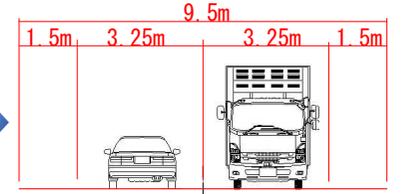
▲子供を避ける路線バス



▲冬期間は一段と幅員が減少



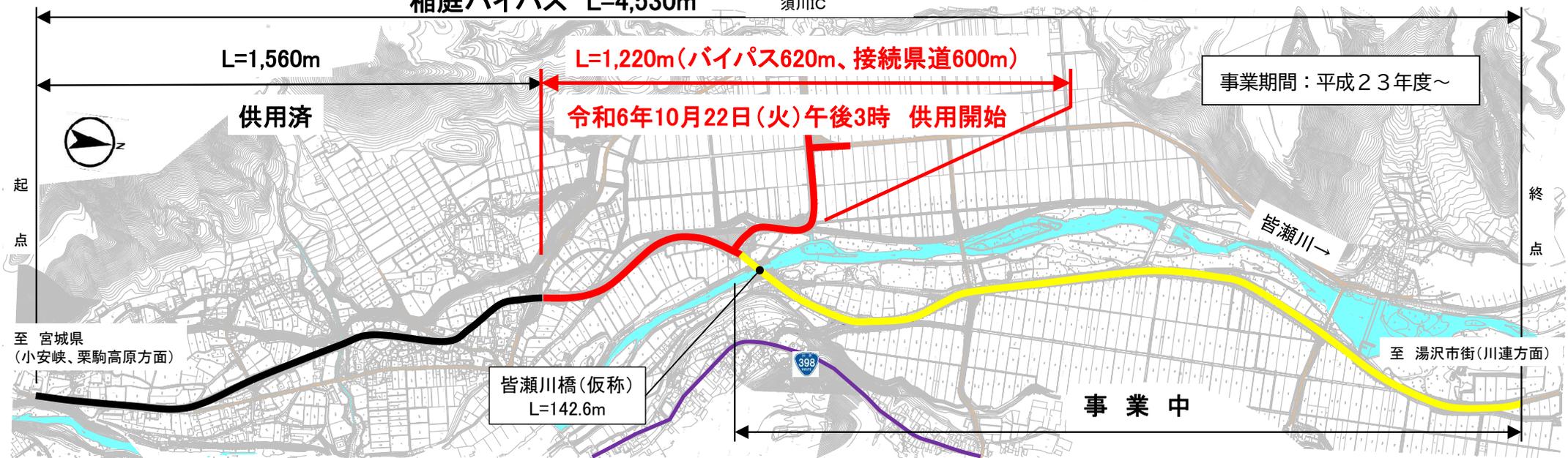
▲現国道幅員



▲バイパス整備幅員

稲庭バイパス L=4,530m

至 東北中央自動車道
須川IC



『供用前イベント』の開催について

供用開始に先立ち、地元の子供たちに供用前の道路でしか出来ないことを体験してもらうため「ウォーキング・ジョギングイベント」を開催します。会場には、道路落書き体験、ドローンVR体験、重機搭乗体験のコーナーも設けます。

○イベント名

供用前の道路で「ウォーキング」や「ジョギング」をしてみよう！

○開催日時

令和6年10月22日(火) 10:25~11:30

※小雨決行、雨天中止(延期は行いません)

○参加人数

皆瀬小学校(生徒数48名)、皆瀬中学校(生徒数36名)計84名

○場所

- ・供用区間(湯沢市皆瀬字沼田)がイベント会場になります。
- ・当日は、イベント会場起点側に報道機関用の駐車スペースを設けていますので、取材される方は係員の指示に従い駐車をお願いします。



(別紙3)

秋田県雄勝地域振興局建設部企画・建設課 行

(FAX 0183-73-4206)

**稲庭バイパス一部供用区間の延伸 及び
供用前イベント への取材を申し込みます。**

会社名 _____

取材者名 _____

(連絡先)

電話番号 _____

メールアドレス _____

取材者携帯番号 _____